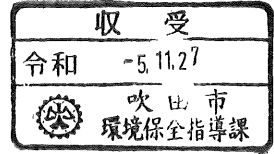


第870-33号



様式第二号の九（第八条の四の六関係） （第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 11月 27日

吹田市長 様

提出者

住所 大阪府吹田市芳野町18番23号  
 氏名 昭和化工株式会社  
 代表取締役社長 小椋 浩之介  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 06-6384-1501

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	昭和化工株式会社 本社工場
事業場の所在地	大阪府吹田市芳野町18番23号
事業の種類	16:化学工業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

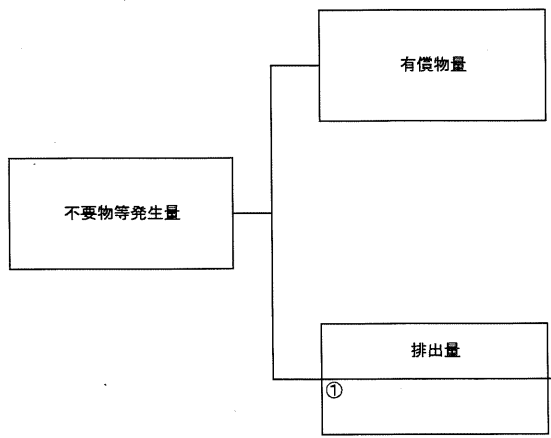
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2627.320 t	全処理委託量	827.320 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.000 t	優良認定処理業者への処理委託量	745.820 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.000 t	再生利用業者への処理委託量	121.200 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1800.000 t	認定熱回収業者への処理委託量	560.000 t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	0.000 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t

計画の実施状況

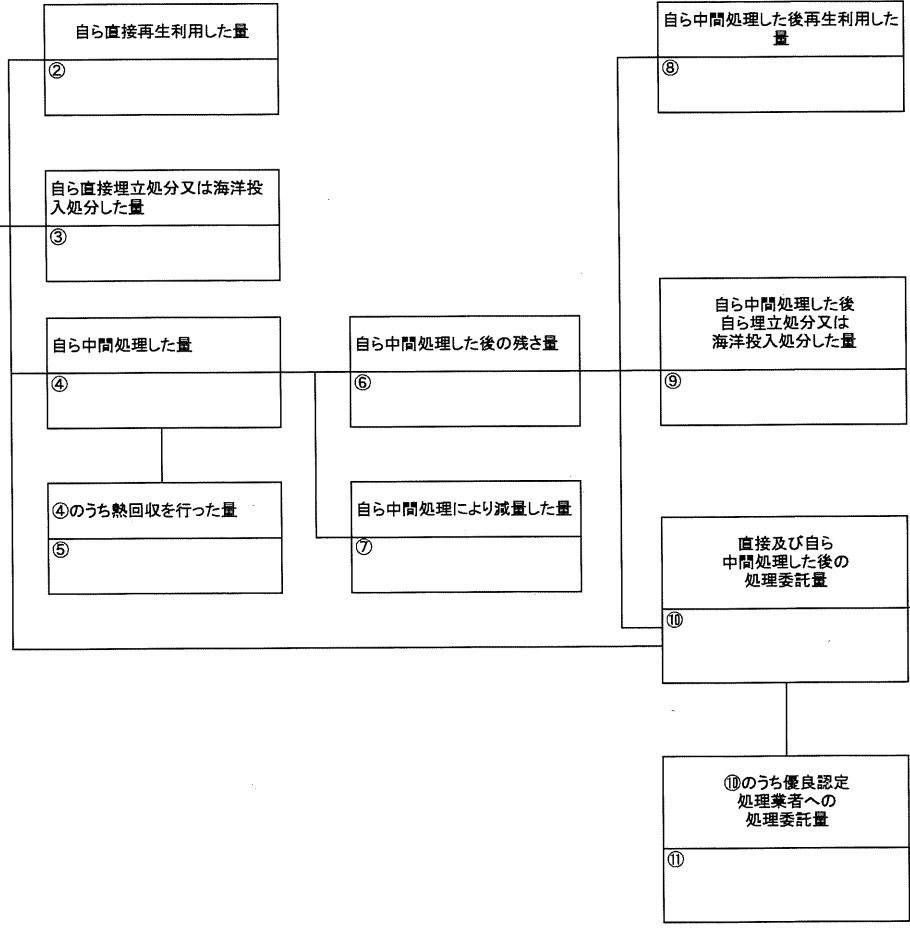
(産業廃棄物の種類: )

別紙3のとおり

(第2面)



項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(令和4年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況											②+⑧ 自ら再生利用 を行った量	③+⑨ 自ら埋立処分 又は海洋投 入処分を行っ た量	
	①排出量	②自ら直接再 生利用した量	③自ら直接埋 立処分又は 海洋投入処 分した量	④自ら中間処 理した量	⑤④のうち 熱回収を行っ た量 (自ら熱回収 を行った量)	⑥自ら中間処 理した後の残 り量	⑦自ら中間処 理により減量 した量	⑧自ら中間処 理した後自ら 埋立処分又 は海洋投入 処分した量	⑩直接及び 自ら中間処理 した後の処理 委託量(全処 理委託量)	委託先による区分				
コード	名称								⑪⑩のうち 優良認定知 理業者への 処理委託量 (優良認定知 理業者への 処理委託量)	⑫⑩のうち 再生利用業 者への処理 委託量(再生 利用業者へ の処理委託 量)	⑬⑩のうち 熱回収認定 業者への処 理委託量(熱 回収認定業 者への処理 委託量)	⑭⑩のうち 熱回収認定 業者以外の 業者への処 理委託量(熱 回収認定業 者以外の熱 回収を行う 業者への処 理委託量)		
1	200 汚泥2B	0.420					0.000	0.420	0.420	0.420			0.000	0.000
2	200 汚泥A-1	44.380					0.000	44.380	44.380	0.000	44.380	0.000	0.000	0.000
3	200 汚泥B-1	1,720.000			1,720.000		436.080	1,283.920	436.080	0.000	436.080	0.000	0.000	0.000
4	200 汚泥B-3	0.000						0.000	0.000	0.000				
5	200 汚泥B-4	36.210					0.000	36.210	36.210	0.000			0.000	0.000
6	200 汚泥B-4-1	0.370					0.000	0.370	0.370	0.000			0.000	0.000
7	200 汚泥D	31.660					0.000	31.660	0.000	0.000			0.000	0.000
8	200 汚泥I	7.580					0.000	7.580	0.000	0.000			0.000	0.000
9	200 汚泥J	40.020					0.000	40.020	40.020	12.240			0.000	0.000
10	300 廃油M	15.660					0.000	15.660	15.660	15.660			0.000	0.000
11	311 廃油L	0.180					0.000	0.180	0.180	0.180			0.000	0.000
12	400 廃酸C-1	50.000					0.000	50.000	50.000	50.000			0.000	0.000
13	400 廃酸K	2.610					0.000	2.610	0.000	0.000			0.000	0.000
14	400 廃酸L	8.140					0.000	8.140	8.140	8.140			0.000	0.000
15	600 廃プラA-3	8.830					0.000	8.830	8.830	8.830			0.000	0.000
16	600 廃プラA-4	0.000					0.000	0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
17	600 廃プラA-5	15.750					0.000	15.750	0.000	15.750			0.000	0.000
18	600 廃プラA-6	1.110					0.000	1.110	1.110	1.110			0.000	0.000
19	600 廃プラA-7	33.425					0.000	33.425	0.000	31.675			0.000	0.000
20	600 廃プラA-8	20.640					0.000	20.640	20.640	0.000			0.000	0.000
21	600 廃プラA-9	0.068					0.000	0.068	0.068	0.000			0.000	0.000
22	700 紙くず	0.000					0.000	0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
23	800 木くず	42.030					0.000	42.030	42.030	42.030			0.000	0.000
24	1300 ガラスくず	50.000					0.000	50.000	0.000	50.000			0.000	0.000
25	1300 ガラスくずB	0.500					0.000	0.500	0.500	0.000			0.000	0.000
26	2510 電池類	0.000					0.000	0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
27	2522 蛍光灯類	0.109					0.000	0.109	0.109	0.109			0.000	0.000
	合計	2,129.692			1,720.000		436.080	1,283.920	845.772	704.747	236.144	480.460	0.000	0.000

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。  
 ※数量に関しては、小数点以下3桁表示として記入してください。  
 様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑩)に示す量を表に入力。